

介助用電動車いすの寄贈について

当社拠点近隣の自治体、岩手県・宮城県・福島県の自治体を通じて寄贈

ナブテスコ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：小谷 和朗）は、社会貢献の一環として介助用電動車いす『アシストホイール』（以下「AW」）の寄贈を行い、これまで全国139カ所の施設に計200台を寄贈しました。

当社グループでは、2008年から毎年、事業所または社員の主な居住地近郊の自治体を対象にAWの寄贈を続けています。また2011年以降は、東日本大震災の復興支援の一環として、AWが不整地でお役に立てる特性を生かして東日本大震災被災地への寄贈も行っています。

AWは、介助者の負担を軽減するために開発された製品で、上り坂や下り坂、不整地など、通常の車いすでは通行が困難な場所で、センサーにより自動的にモーターやブレーキが働き、介助者の負担を軽減します。寄贈先の方々にもAWを実際にご使用いただき、好評を得ています。

当社の寄贈したAWがさまざまな地域で多くの方々のお役に立てることができるよう、今後も支援活動を続けてまいります。



『アシストホイール』

■ 介助用電動車いす『アシストホイール』の寄贈先一覧

自治体	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	累計台数
東京都、千葉県 神奈川県	2	2	2	2	2	2	2	14
岐阜県	3	1	1	2	2	2	2	13
三重県	2	2	2	2	2	2	2	14
兵庫県	4	4	4	4	4	3	3	26
山形県	2	2	2	2	2	2	2	14
岩国市		2	2	2	2	2	2	12
愛媛県	2	1	1	1	1	2	2	10
岩手県				16	5	5	5	31
宮城県				17	7	5	5	34
福島県				17	5	5	5	32
	15	14	14	65	32	30	30	200